

第8号様式（第11条関係）

令和6年度佐賀県農福連携農業技術アドバイザー派遣実施報告書

令和 年 月 日

佐賀県知事 様

住 所 佐賀市城内一丁目1番59号  
氏 名 佐賀 太郎

令和6年度佐賀県農福連携農業技術アドバイザー派遣事業実施要綱第11条の規定により派遣業務を実施したので、次のとおり報告します。

派 遣 日 時			活 動 時 間 数
①	令和6年 8月 3日	9:30 ~ 12:30	3時間 0分
②	令和6年 10月 3日	13:00 ~ 16:30	3時間 30分
③	令和6年 11月 20日	9:00 ~ 11:00	2時間 0分
④	月 日	: ~ :	時間 分
⑤	月 日	: ~ :	時間 分
			計 8時間 30分
派 遣 回 数	計 3回	謝 金 対 象 時 間 数 (※1)	9時間
派 遣 施 設 (※2)	就労継続支援 A 型事業所 アグリ		
活 動 場 所 (※3)	佐賀市大和町池上 福祉事業所アグリ横 圃場		
活 動 概 要 (※4)	ニンジン栽培の方法		
活 動 内 容 (※5)	①・土壌分析のやり方と土づくり（元肥、土壌消毒含む）のポイント（特に耕し方） ・当該農地に適した品種について ・播種のやり方と保湿、灌水の仕方 ②・施肥管理のやり方 ・間引きのタイミングとやり方 ・病害虫の対応 ③・収穫のタイミングと抜き方 について、適宜実地指導した。		

備 考	
施 設 確 認 欄	(確認者署名)

※1 「謝金対象時間数」について、活動時間数の合計に 30 分未満の端数が生じた場合は切り捨て、端数が 30 分以上の場合は 1 時間に切り上げて記入する。

また、当該謝金対象時間数は、派遣施設に交付している派遣決定通知書に記載している謝金対象時間数が上限となる（要綱第 12 条）ので、本実施報告書への記載に当たっては当該派遣決定通知書を確認すること。

※2 「派遣施設」は派遣申請を行った施設名、例えば「就労継続支援 B 型事業所〇〇〇」のように記載する。

※3 「派遣場所」は指導・助言を行った場所、例えば「〇〇市△△（施設が所有しており隣接）」「〇〇町△△（施設が農家から借地）」のように記載する。

※4 「活動概要」には、例えば「ハウレンソウの露地栽培方法（特に土づくり）の指導（助言）」のように記載する。あわせて栽培（予定）面積などを記載する。

※5 「内容」は「活動概要」に記載した指導・助言内容を具体的に記載する。